

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を  
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	消化器外科医長 三澤一成
2. 研究課題名	胃上部癌、食道胃接合部癌に対する術後QOL向上に寄与する胃切除術式、再建法に関する研究
3. 研究の目的・方法	胃上部および食道胃接合部の癌に対するさまざまな胃切除の方法の中で患者さんの生活の質(QOL)の向上に寄与する手術法を見出し、その普及を推進することで、より良い医療の標準化に役立てることを目的としています。 研究期間: 2018年9月26日から2020年6月30日 (遺伝子解析:行わない)
4. 研究の対象となる方	1995年1月から2019年6月の期間に、胃上部の胃癌に対し外科的切除を受けた方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名( なし ) 診療情報内容(診断名、年齢、性別、身長、体重、病期、術式、吻合部と横隔膜の間の距離など)
6. 他機関への提供方法	電子的配信 (対応表は当院にて研究責任者が管理し、他機関へは提供しません。)
7. 利用する者の範囲	東京慈恵会医科大学臨床検査医学(中田 浩二) 上記施設を研究代表施設とするPGSAS NEXT研究グループに所属する施設(全国93施設)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。  
個人情報安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。  
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室  
倫理審査委員会事務局  
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号  
FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)

